



園だより 3月号

保育理念
育つ力を育てる
身体で自然を感じて表現
できる保育
地域と共に育ち合う保育
一人ひとりを大切に保育

2017年3月1日発行

発行者：〇〇〇〇

3月の行事予定

- 3日 ひなまつり
- 8日 お別れ会
- 21日 避難訓練
- 22日 誕生会
- 25日 卒園式

まだまだ寒い日が続いていますが、だんだん春の足音も聞こえてきているのではないのでしょうか？春への訪れが待ち遠しい、そんな3月。子どもたちもそれぞれの進級や小学校への期待も膨らみ、お友だちと1日1日を大切に楽しく過ごしています。

保育目標

- 気温の変化に留意し、健康に過ごせるようにする。
- 進級への喜びや期待の気持ちを持つ。
- 身近な自然の変化に気づき、春の訪れを感じる。

お知らせ

- 新しい年度に向けて、衣服や靴のサイズの確認をお願いします。
- 来年度の入園進級式は4月5日(水)となります。



先月の様子

節分の豆まき、まだまだ楽しい雪あそび！大きなつららを見つれたり雪の中でアイスクリーム作ったよ！



2月1日、保護者参加日はたくさんのご参加ありがとうございました。子どもたちの園で頑張っている姿、成長したところなどお家の方に見て頂くことができたと思います。前日から「明日はお母さんとカレーの日だ〜！」「お父さんと一緒に遊ぶんだ〜！」と楽しみにしていた子どもたちでした。2月3日、節分の豆まき会をしました。子どもたちは朝からドキドキしながら登園してきました。ステキなお面や豆の入った升を身に付け、豆まきの練習も、「鬼はそとー！福はうちー！」の掛け声も、気持ちの決心も？準備は

お父さん、お母さんと一緒に給食、カレーおいしかったね〜！

ばっちり!?みんなの心の中に住む悪い鬼を退治して、また1年みんなが健康に楽しく過ごせますようにと願いを込めて、「豆まきががんばるぞー!!」と奮起していると…扉がガラリ…。「ギャー!!」「うわあー(汗)」と子どもたちの叫び声と共にスタートした豆まき。後さりしながらも升の中の豆を一生懸命投げたり、部屋の隅へ逃げ隠れたけれど鬼に発見されたり、鬼の背後に回り豆を必死で投げたり…それぞれに奮闘しながらも、しっかり心の中の悪い鬼をやっつけた子どもたちでした！



豆まきの後は…福の神が来てくれましたとき♪

今月の誕生日



〇〇 〇〇さん
2012.3. 〇 5歳



「ゆきのひのアイスクリーム」作ったよ〜！



かわいいいちびおにさん も来たよ！



今月の行事予定

もう春はすぐそこまで来ていますね！1年間の締めくくりの3月。お友だちと楽しい毎日をご過ごしていきます！！



ひなまつり

あかりをつけましょぼんぼりに～♪
かわいいおひな様作ったよ～!!



昨年の様子



お別れ会

春は出会いと別れの季節。。。いつまでもずっと友だちだよ!!



昨年のにこにこ会の様子



卒園式

くろ組さん今までありがとう！
小学校へ行ってもしっかり頑張るね!!

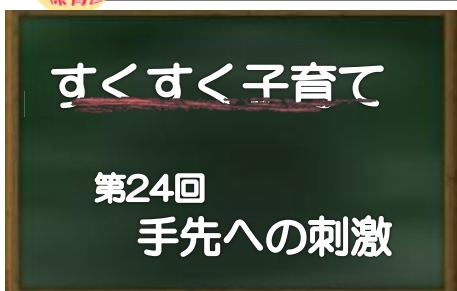


平成24年度卒園式の様子



すくすく子育て

毎日変化していく子どもたちの成長をご家庭と共に考えていきましょう。



人間の手の役割とは？物を掴んだりつまんだり、作業をするために必要な他に、手は何かに触れて、それはどんなものか、何なのかを把握する役割もありますね。生まれたばかりの子どもも体を上手く動かさなくても、手足はバタバタとさせ感覚器がフル稼働しています。手先を動かす運動野は2歳くらいまでに大人と同様まで発達する

と言われています。小さな頃から手先に刺激を与えることが大切です。さて…ご家庭で子どもたちの手先の動きを見て、何か成長を感じる時はどんなときでしょうか？「あれ…この紙いつの間にかぐしゃぐしゃに丸めている！」「こんな小さなものをつまめるようになっていく！」

「ゼリーの蓋を剥がせるようになった！」など様々なことにお気づきかと思えます。日々の何気ない手先の運動からできることが増えていきます。ふとしたときの成長の気づきを大切にしていきたいものですね。

園ではリトミック、どろんこあそびなどから手先の感覚器に十分な刺激を！あそびの中では、洗濯ばさみを使ったり、スナップの付いた布製の玩具を繋げたり、粘土など、手に多くの刺激が行き渡る活動を大切に



お話の世界

絵本は子どもの生きる基盤を作る重要な材料です。

おおきくなるっていうことは

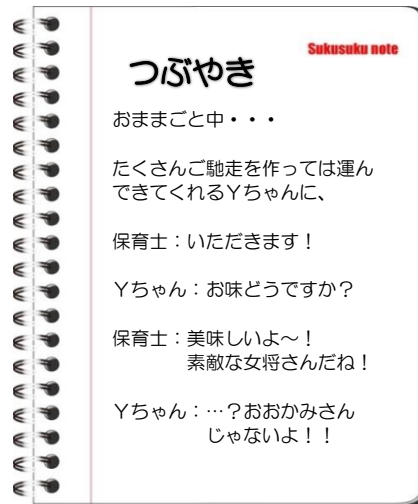


作：中川 ひろたか
絵：村上 康成

Text © Hirotaka Nakagawa
Illustrations © Yasunari Murakami

おおきくなるっていうことは…
どういうことかな？背が伸びること？いろんなことが出来るようになること？苦手なものも食べれるようになること？

もうすぐ進級や就学をわくわく楽しみにしている子どもたちに、この時期読んであげたい1冊です。



つぶやき

おまご中・・・

たくさんご馳走を作っては運んでくれるYちゃんに、

保育士：いただきます！

Yちゃん：お味どうですか？

保育士：美味しいよ～！
素敵な女将さんだね！

Yちゃん：…？おおかみさん
じゃないよ！！



にしながら！子どもたちとたくさんあそんでいきます。子どもたちの個々の発達に合わせてじっくりと関わり、楽しいな♪面白いな♪やってみよう♪の気持ちを掻き立てる活動を展開していきたいと思えます。ご家庭でもぜひ！様々な刺激を子どもたちに与えてあげて下さいね。

参考文献：「保育とおもちゃ」
瀧 薫 著